

エイジング社会の教養科目群

科目コード	OG128	科目名	グローバル社会とメディアの使命		科目群	第1群
担当者	三浦 元 (ミウラ ハジメ)					
開講日程・時限	秋学期・火曜日・4時限	授業方式	対面	単位数	2単位	
備考	履修人数制限あり					
授業の目標	メディアの歴史や人権に係わる報道の役割・使命などの基本を学ぶ。同時に、技術革新による番組制作の現状を把握する。受講生が「自ら考え・判断し・答えを導き出す」能力や「感想や意見を述べる」能力をより一層高める。					
授業の内容	メディアを学ぶ「メディアリテラシー」様々な社会と深く係わる総ての現代人にとってのリベラル・アーツ。3年越しの新型コロナウイルス感染拡大の中で流動的・不透明な世界の政治・経済情勢。『5G時代』より一層深化する米中覇権争い。新たな展開を求めて策動するスーパーハイビジョン(4K・8K)。コンピュータ技術、スマホ展開活用の「新映像時代」の解析。放送と通信が文字通り融合する中で地球的規模の課題から身近な問題をめぐるメディア報道の舞台裏を説く。					
授業計画	第1回 9/20 ガイダンス～なぜ晴れた空は青く夕焼けは紅い? Why 大切さ～ 第2回 9/27 新型コロナ生命を守る～報道の使命～ 第3回 10/4 オリンピックとテレビ～2人3脚の発展と課題～ 第4回 10/18 障害者スポーツの神髄 第5回 10/25 エドワード・マロー～テレビジャーナリズムの心柱～ 第6回 11/8 ハゲワシと少女～報道か生命か～ 第7回 11/15 ハンセン病～差別とどう向き合うか～ 第8回 11/22 コンピュータ 創造の世界～名画修復・ディズニーアニメ～ 第9回 11/29 ハリウッド 映像王国の挑戦 第10回 12/6 『5G時代』～深化する米中覇権争い 一带一路の光と影～ 第11回 12/13 気候クライシス～地球温暖化の警告～ 第12回 12/20 ドキュメンタリー番組とは～現代のベートーベンの罪～ 第13回 1/10 映画監督大林宣彦～最後の講義と遺言～ 第14回 1/17 プレゼンテーションの極意					
成績評価方法	平常点による評価					
講義中に直接使用する教科書						
上記教科書以外の参考図書	NHK 放送文化研究所、2002、『放送の20世紀』、NHK 出版、2,000円。 吉岡友治、2013、『いい文章には型がある』、PHP 新書、760円。 望月和彦、2003、『ディベートのすすめ』、有斐閣選書、2,100円。					
その他 (HP 等)	NHK 放送技術研究所等の見学も検討しているが、新型コロナ感染の状況が見送せない中で、実施は見送っている。					